

# 平成28年度 株式会社五霞まちづくり交流センター (道の駅「ごか」)の経営状況



▲道の駅ごか12周年イベント時のマグロ解体ショー



**○農産物直売所「わだいな菜」**  
茨城むつみ農業協同組合に経営を委託している農産物直売所は、毎日新鮮な地元産の野菜や米をはじめとして、果物・花丹・加工品等を取り扱っています。また、茨城県銘柄豚「ローズポーク」販売も行っており、多くのみなさんに利用され、道の駅「ごか」の活気をより引き立てています。

## 地域食材供給施設

株式会社五霞まちづくり交流センターの平成28年4月1日から平成29年3月31日までの1年間の経営状況が公表されましたので、お知らせします。  
道の駅「ごか」の利用者数(レジ通過者)は、約81万1千人、農産物直売所を含む総売上高は約9億898万円、交流センターとしての経常利益は約415万円になりました。

## ○レストラン「華ごぼし」

家族連れや観光団体の来店が多く、様々な地域食材を利用した食事を提供しています。「ローズポーク」を使用したメニューや石臼挽き自家製粉の手打ちそば(五霞町産常陸秋そば使用)、茨城県産天然なまざり料理等が大変好評をいただいております。



## ○軽食コーナー

幅広いお客様に利用され、名物のローズポークまんに加え、町特産八つ頭を使用した八つ頭コロッケ(季節限定)や国産高級果実のプレミアムソフトクリームが人気となっております。また、道の駅オリジナル商品として、茨城産ナマズ粉末を使用したサクッと軽い歯ざわりの「なまますせんべい」や、テレビで紹介されたスパイシーでサクサクのカレーパンがのった衝撃グルメ「たまげたカレーうどん・そば」など、話題の品を続々と提供しています。

## 情報施設・交流広場・その他

情報施設では、無料公衆無線LAN(Wi-Fiスポット)が設置され、スマートフォンやタブレット端末等で手軽に無線の高速インターネットが利用可能です。

外店舗では、深夜営業のラーメン店「一番星」が平成28年10月からオープンしており、トラックドライバーの方などに利用いただいております。

イベントコーナー・広場では、茨城のお魚市や手焼きせんべいの実演販売、フリーマーケットなどの多彩なイベントが開催され、ふれあいの場として賑わっています。

